

# 日本精神科救急学会認定研修施設研修カリキュラム

- ① 責任者名 大門 一司
- ② 連絡担当者 大門 一司
- ③ 研修カリキュラムの目的及び特徴
  - 【目的】指導医や先輩医師がいなくても精神科救急医療が実践できる学識、技能、倫理観を身につけてもらう
  - 【特徴】当院が行っている政策医療（思春期、依存症、救急）についてはより充実した研修ができる
- ④ 研修指導医
  1. 辻本 哲士
  2. 大門 一司
- ⑤ 経験できる症例と習得できる技術
  - A 経験できる症例（細則参照）
    1. 統合失調症
    2. 躁うつ病
    3. うつ病
    4. アルコール依存症
    5. 薬物依存症
    6. 摂食障害
    7. 発達障害
    8. 思春期精神障害
  - B 習得できる精神医療技術
    1. 精神科救急面接
    2. 精神科救急診断
    3. 薬物療法（鎮静法を含む）
    4. 自殺未遂者対応
    5. 依存症治療
    6. 思春期のトラウマ治療

⑥ 指導体制

基本体制 屋根瓦式

指導医 1 名が指導の責任者となり、当院には 8 名の精神神経学会専門医が常勤医として在籍しておりますので、それぞれに細やかな指導分担をしてもらいます。

⑦ 週間スケジュール(代表的な 1 週間)

曜日	日	月	火	水	木	金	土
午前	休	病棟	外来	病棟	回診	外来	休
午後	休	病棟	外来	講義	病棟	病棟	休
夜間	休	休	休	休	当直	休	休

⑧ 講義

1. 精神科救急概論 ad
2. 滋賀県精神科救急システム
3. 興奮攻撃性への対応 ab
4. 焦燥興奮の薬物療法
5. 自殺未遂者対応
6. 法律と医療倫理 e
7. 退院支援など f
8. 依存症
9. 思春期トラウマ治療

\*細則第 9 条 3 の a~f に該当するものには、a~f を併記すること